

(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時	年 月 日			時	調査番号	
		地震名又は降雨災害名						
被害発生場所		都道府県			市郡		区町村	
		地区 団地			丁目		番 号	
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL :				
所有者・管理者の連絡先		TEL :		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅		
<被災状況図>						応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録		
						1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下
8.張出し床版付擁壁の支柱の損傷		9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状		建物・道路との位置関係(基礎点) 		
<p>※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>								
[平面図]				[断面図]				
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→写真番号 []						
特記事項								

擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	□L(逆T)型 □重力式	□増積み擁壁	増積部分 擁壁部分 全擁壁高]	m	増設高	m
		□コンクリート系擁壁 □もたれ式 □その他						
	□場所打ち □プレキャスト	□二段擁壁	上部 下部]				
	□練石積擁壁 □その他	□コンクリートブロック	上部高	m	下部高	m		
□空石積擁壁	□玉石積 □くずれ石積	□張出し床版付擁壁	□その他]				
	□間地石 □コンクリートブロック	擁壁の設置条件	□切土・盛土境 □軟弱地盤上 □他 □不明					
	□その他	擁壁の勾配	度 又は (1 :)					

基礎点	①湧水	乾燥	0	0
		湿潤	0.4	0.2
		にじみ出し、流出	0.8	0.4
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止	0	0
		水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい	0.4	0.2
		水抜孔無、あっても数・寸法が不適當	0.8	0.4
	③高さ	H≤1m	0	0
		1m<H≤3m	0.2	0.1
		3m<H≤4m	0.4	0.2
		4m<H≤5m	0.6	0.3
5m<H		0.8	0.4	

基礎点計
①+②+③

区分	項目	程度																	
		小					中					大							
変状形態と変状点	擁壁種類	コング	練積	増積	2段	張出	空積	コング	練積	増積	2段	張出	空積	コング	練積	増積	2段	張出	空積
		1	クラック	1	2	3	4	5	6	2.5	3.5	4	5	7	7	4	5	6	7
2	水平移動	2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6	7	9	9
3	不同沈下・目地の開き	3	3.5	4	5	7	8	4.5	5	6	7	9	9	6	7	8	9	10	10
4	ハラミ		4.5	5	6	8	8		6	7	8	9	9		8	9	10	10	10
5	傾斜・倒壊	5	5.5	6	7	8	8	7	8	8	9	10	10	8	9	10	10	10	10
6	擁壁の折損	6	6.5	7	8	9	9	7	8	9	9	10	10	8	9	10	10	10	10
7	崩壊		9	9	10	10	8		10	10	10	10	9		10	10	10	10	10
8	張り出し床版付擁壁の支柱の損傷					7						9							10
9	基礎及び基礎地盤の被害																		
10	排水施設の変状			3						5							7		
11	擁壁背面の水道管等破裂									10									

変状の程度	項目/程度	小			中			大		
		1	クラック(幅)	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)			2mm~20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)			20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)
2	水平移動(伸縮目地前後のずれ)	5mm未満の隙間(変位)がある。			5mm~50mm未満の隙間(変位)がある			50mm以上の隙間(変位)がある		
3	不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。			5mm~50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。			50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。		
4	ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜け)	小規模のハラミ及び中抜け(積石が1~2個抜け落ちる)			宅地地盤にテンションクラック無し円弧すべりのおそれ無し			宅地地盤にテンションクラック有り円弧すべりのおそれ有り		
5	傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下。(コンクリート系擁壁の場合:天端50mm未満の傾斜)			擁壁が前面地盤に対し垂直以上。(コンクリート系擁壁の場合:天端50mm以上の傾斜)			擁壁が前傾・倒壊してその機能を失っているもの。		
6	擁壁の折損(横・ななめひびわれから起きるもの。はらんでいるが曲線的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)			クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)			一見して大であると判るもの。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。)		
7	崩壊	中間辺りから上が滑っている。			基礎部を残して滑っている。			機能を果たしていない。		
8	張り出し床版付擁壁の支柱の損傷	支柱にひびが入っている。			支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。			支柱の剪断破壊。		
9	基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。								
10	排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。			左に加え擁壁のクラック又は目地からの湧水がある。			水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。		
11	擁壁背面の水道管等破裂	破裂して水が流出している。								

被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し	基礎点 + 被害点	= <input type="text"/> 点	☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害: 0点(防災上問題無し) 小被害: 1~4.5点未満(当面は防災上問題無し) 中被害: 4.5点~8.5点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害: 8.5点~(危険、要避難、立入禁止)
	危険度判定		
所見(記入者の意見) ※無被害の場合は記載無し	緊急	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小	(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。)
	拡大の見込	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可小	(備考:)

(様式-2) 宅地地盤/のり面・自然斜面被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時	年 月 日 時			調査番号				
		地震名又は降雨災害名								
被害発生場所		都道府県			市郡		区町村			
		地区 団地			丁目		番 号			
所有者・管理者氏名		記入者氏名		TEL :						
所有者・管理者の連絡先		TEL :		居住者への説明		<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅				
<被災状況図>						応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了				
						<input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録				
宅地地盤					のり面・自然斜面					
1.クラック	2.陥没	3.沈下	4.段差	5.隆起	1.クラック	2-1.ハラミ	2-2.盤ぶくれ	3.ガリ-浸食	4-1.滑落	4-2.崩壊
5.のり面保護工変状		6.排水施設の変状		※宅地地盤・宅地のり面で簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。						
[平面図]					[断面図]					
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→写真番号 []								
特 記 事 項										

のり面・自然斜面の基礎的条件									
地盤	岩	<input type="checkbox"/> 軟岩 <input type="checkbox"/> 硬岩 <input type="checkbox"/> 不明			オーバーハング	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
	土砂	<input type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 粘性土 <input type="checkbox"/> 不明			排水施設	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有(のり肩、小段排水)			
のり面高 (複合のり面は擁壁高含)		最大高	m(平均高 m)		のり面保護工	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 植生土 <input type="checkbox"/> 構造物			
		(うち擁壁高	m)		擁壁配置	<input type="checkbox"/> のり面の上部 <input type="checkbox"/> のり面の中部			
のり面勾配		度				<input type="checkbox"/> のり面の下部 <input type="checkbox"/> 全面			
のり長さ		m			家屋の有無	上部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 : 下部 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
変状形態と配点表									
宅地 地盤	変状形態のチェック(複数可)		小		中		大		
	1	クラック(幅)	3 cm未満	1	3~15cm 未満又は 複数	3	15cm 以上又は全面	5	
	2	陥没(深さ)	20 cm未満	2	20~50 cm未満	4	50 cm以上	6	
	3	沈下(沈下量)	10 cm未満	2	10~25 cm未満	4	25 cm以上	7	
	4	段差(段差量)	20 cm未満	3	20~50 cm未満	5	50 cm以上	8	
	5	隆起(隆起量)	20 cm未満	7	20~50 cm未満	8	50 cm以上	9	
	6	湧水、噴砂	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)						
のり面 ・ 自然斜面	変状形態のチェック(複数可)		小		中		大		
	1	クラック(幅)	3 cm未満又は単数	1	3~15 cm 未満又は複 数	2	15 cm以上又は全面	3	
	2	ハラミ(隆起量)	10 cm未満	3	10~30 cm未満	4	30 cm以上	5	
	3	ガリー浸食	クラックなどが誘因 となって雨滴による 浸食が現れはじめた 段階。	6	のり面の表土が雨裂 に陥没するなど放置 していると被害が広 がるおそれのあるも の。	7	洞穴状や滝壺状にガ リーが進展して家屋 の基礎やのり面等の 下側に被害を及ぼす ような状態。	8	
	4	滑落・崩壊	部分的な表層すべ り、又はのり面上部 の小崩壊。	7	表層すべりが進んで えぐり取られたよう な状態。放置すると 拡大するおそれのあ るもの、又はのり面 中部までの崩壊。	8	全面的なすべり崩壊 で、さらに拡大のお それがあるもの、又 はのり面底部を含む 全崩壊。	9	
	5	のり面保護工の変状 (植生工は除く)	例えば、のり枠の間 詰め陥没。又はコン クリート吹付工にわ ずかにテンションク ラックが見られるが 吹付工のずれは認め られない程度。	7	例えば、のり枠の部 分的な破損。又はコ ンクリート吹付工の クラック部分で陥 没・ずれが見受けら れる。	8	例えば、のり枠の浮 上り破壊。又はコン クリート吹付工のラ ス金網が露出し、コ ンクリート吹付面 にも破損が見受けら れる。	9	
	6	排水施設の変状	天端排水溝にずれ、 欠損がある。又は、天 端背面、舗装面にク ラックが見られる。	3	左に加え、のり面の クラック、又は目地 からの湧水がある。	5	排水溝が破断沈下す るなど、排水機能が 失われている。	7	
	7	のり面内の水道管等の破裂	破裂して水が流出している。						8
	8	湧水、落石・転石	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→+1点(上の点数に1点加える)						
	被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・被害点の記載無し		<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; display: inline-block;"></div> 点		☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1~3 点(当面は防災上問題無し) 中被害： 4~7 点(制限付き立入。進行していれば避難) 大被害： 8~10 点(危険、要避難、立入禁止)				
危険度判定		<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 無							
所見(記入者の意見) ※無被害の場合に記載無し	緊急度	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 (人命・財産・交通の3点を判断基準とする。)							
	拡大の見込	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可 (備考：)							

(様式-3) 擁壁・のり面の崩壊に伴う影響範囲

地震名又は降雨災害名		調査番号							
擁壁・のり面の危険度評価区分 (小被害) (中被害) (大被害)		被災箇所 $D_1(m)$							
		被災範囲 $D_2(m) = D_1 + H$							
擁壁・のり面条件	(擁壁のり面) 高さ $H(m)$	影響範囲の設定 水 下 平 端 距離 上 端	$L1(m)$ <table border="1"> <tr> <td>$\alpha < 45^\circ$</td> <td>: 0.6H</td> </tr> <tr> <td>$45^\circ \leq \alpha < 60^\circ$</td> <td>: 0.9H</td> </tr> <tr> <td>$60^\circ \leq$</td> <td>: 1.3H</td> </tr> </table>	$\alpha < 45^\circ$: 0.6H	$45^\circ \leq \alpha < 60^\circ$: 0.9H	$60^\circ \leq$: 1.3H
	$\alpha < 45^\circ$: 0.6H						
	$45^\circ \leq \alpha < 60^\circ$: 0.9H						
$60^\circ \leq$: 1.3H								
(擁壁のり面) 勾配 $\alpha(^\circ)$	$L2(m)$ <table border="1"> <tr> <td>$\alpha < 45^\circ$</td> <td>: H</td> </tr> <tr> <td>$45^\circ \leq \alpha < 60^\circ$</td> <td>: 1.5H</td> </tr> <tr> <td>$60^\circ \leq$</td> <td>: 2.0H</td> </tr> </table>	$\alpha < 45^\circ$: H	$45^\circ \leq \alpha < 60^\circ$: 1.5H	$60^\circ \leq$: 2.0H		
$\alpha < 45^\circ$: H								
$45^\circ \leq \alpha < 60^\circ$: 1.5H								
$60^\circ \leq$: 2.0H								
地表面勾配 $\beta(^\circ)$	$L'(m)$ <table border="1"> <tr> <td>$\alpha < 45^\circ$</td> <td>: 0.4H</td> </tr> <tr> <td>$45^\circ \leq \alpha < 60^\circ$</td> <td>: 0.6H</td> </tr> <tr> <td>$60^\circ \leq$</td> <td>: H</td> </tr> </table>	$\alpha < 45^\circ$: 0.4H	$45^\circ \leq \alpha < 60^\circ$: 0.6H	$60^\circ \leq$: H		
$\alpha < 45^\circ$: 0.4H								
$45^\circ \leq \alpha < 60^\circ$: 0.6H								
$60^\circ \leq$: H								
被災した擁壁・のり面と宅地・建物等の位置関係図									
特記事項									

